

## 平成30年第2回定例会 一般質問

- 1 川越 信男 議員----- P. 1
- 2 堀内 貴志 議員----- P. 2 ~ 3
- 3 川尻 達志 議員----- P. 4
- 4 森 正勝 議員----- P. 5
- 5 梅 木 勇 議員----- P. 6
- 6 川畑 三郎 議員----- P. 7
- 7 感王寺 耕造 議員----- P. 8 ~ 9
- 8 堀添 國尚 議員----- P. 10
- 9 村山 芳秀 議員----- P. 11
- 10 北方 貞明 議員----- P. 12
- 11 篠原 静則 議員----- P. 13
- 12 持留 良一 議員----- P. 14 ~ 16

1 川越 信男 議員

一問一答方式

1 防災点検及び総合防災訓練について

市長

副市長

(1) 防災点検実施について

関係課長

(2) 総合防災訓練の実施について

(3) 深港川の規制解除の経緯について

2 南の拠点整備事業について

市長

副市長

(1) 「道の駅たるみずはまびら」の進捗状況について

関係課長

3 桜島・錦江湾ジオパークについて

市長

副市長

(1) 参加の経緯について

関係課長

(2) 今後の取組内容及びスケジュールについて

(3) メリット及び効果について

4 新庁舎建設について

市長

副市長

(1) 住民説明会の状況について（参加状況・意見要望等は）

関係課長

(2) 意見要望等への反映について

(3) 設計事業者選定の取組について

(4) 市民館の活用策について

## 2 堀内 貴志 議員

一問一答方式

- |   |  |                         |
|---|--|-------------------------|
| 1 | インバウンド戦略と観光振興について                        | 市 長<br>副 市 長<br>関 係 課 長 |
|   | (1) 鹿児島県を訪れる外国人観光客の実態について<br>～垂水市への効果は   |                         |
|   | (2) 外国人観光客を誘致するための課題は何か                  |                         |
|   | (3) 今後どのように取り組んでいくのか                     |                         |
| 2 | 外国人の雇用の実態について                            | 市 長<br>副 市 長<br>関 係 課 長 |
|   | (1) 本市の外国人雇用の実態について<br>～労働力不足の状況はあるのか、否か |                         |
|   | (2) 外国人受入れのメリット・デメリット                    |                         |
|   | (3) 労働力の活路を見出すためにはどうすべきか                 |                         |
| 3 | かごしま子育て支援パスポートについて                       | 市 長<br>副 市 長<br>関 係 課 長 |
|   | (1) このカードの目的と効果について                      |                         |
|   | (2) 本市での利用状況はどうか<br>利用できる場所は。もっと広報すべきでは  |                         |
| 4 | タブレットを活用したICT化について                       | 市 長<br>副 市 長<br>関 係 課 長 |
|   | (1) その後の動きは                              |                         |

5 市役所敷地内のゴミステーションについて

市 長  
副 市 長  
関 係 課 長

(1) どのように利用されているのか

(2) 問題点や改善する点はないのか

### 3 川尻 達志 議員

一問一答方式

1 近年の労働力の不足について

市 長

副 市 長

(1) 民間事業者の現状、今後について

関 係 課 長

(2) 市役所内の現状、今後について

2 市役所における働き方について

市 長

副 市 長

(1) サービス残業等について

関 係 課 長

(2) 労働の偏重はないのか

3 たるスポについて

市 長

副 市 長

(1) 市内の各スポーツ団体は公平に使用されているのか  
グランドゴルフ、ソフトボール等

教 育 長

関 係 課 長

#### 4 森 正勝 議員

一問一答方式

- |   |   |                         |
|---|---|-------------------------|
| 1 | 介護保険について  | 市 長<br>副 市 長<br>関 係 課 長 |
|   | (1) 介護保険の要支援者（要支援1、2）の訪問介護と通所介護が給付から外され、市町村の「総合事業」に移された。全国では撤退する事業者が出て大問題となっている。垂水市の現況と課題について聞く |                         |
| 2 | 深港川の防災工事について  | 市 長<br>副 市 長<br>関 係 課 長 |
|   | (1) 先月21日深港川の連絡会議が行われた。この内容について聞く   |                         |
| 3 | 桜島・錦江湾霧島ジオパークの世界認定について  | 市 長<br>副 市 長<br>関 係 課 長 |
|   | (1) 先月26日の南日本新聞でも紹介されていた。今後の取組について聞く。   |                         |

5 梅木 勇 議員

一問一答方式

1 山崩れ等の治山対策について

市 長

副 市 長

(1) 平成28年台風16号による山崩れの復旧整備状況を聞く

関 係 課 長

ア 未整備箇所への対応、計画は

(2) 急傾斜地崩壊対策事業について

2 グランドゴルフ専用練習場の設置について

市 長

副 市 長

(1) たるみずスポーツランドの利用状況を聞く

教 育 長

関 係 課 長

(2) たるみずスポーツランド以外の施設を利用されていることへの認識、また、陳情書に対してどのような思いか

(3) 垂水地区に専用練習場を設置すべきでは

3 移住促進対策について

市 長

副 市 長

(1) これまでの移住促進について聞く

関 係 課 長

(2) 空き家バンクの取組について

ア 農地付き空き家の登録を

イ 農地の下限面積について

## 6 川畑 三郎 議員

一問一答方式

- |   |                        |                         |
|---|------------------------|-------------------------|
| 1 | 梅雨・台風の時期になったが、防災対策は    | 市 長<br>副 市 長<br>関 係 課 長 |
| 2 | 西郷どん放映における垂水市の対応       | 市 長<br>副 市 長<br>関 係 課 長 |
|   | (1) 江之島が毎回出てくる。垂水市のPRは | 関 係 課 長                 |
| 3 | 認定農家の現状は               | 市 長<br>副 市 長<br>関 係 課 長 |
|   | (1) 垂水市の認定農家の実態は       | 関 係 課 長                 |
|   | (2) 新規の認定農家となるための条件は   |                         |



## 7 感王寺 耕造 議員

一問一答方式

### 1 農業用水源確保対策事業について

市長  
副市長  
関係課長

(1) 平成24年度からの実績を示せ

(2) 平成29年度事業で1件水源確保ができなかったものがあるが、契約方法の見直し、救済策は考えられないか

(3) 来年度以降も事業実施すべきと考えるが方向性は

### 2 除草剤の使用について

市長  
副市長  
教育長  
関係課長

(1) 新城鉄道公園内で除草剤を使用しているが、問題はないのか

(2) 土木課以外の担当課の施設内で使用はないのか

(3) 除草剤、農薬のドリフトについて、どのように指導しているのか。また、民有地であっても除草剤の使用を告知すべきと考えるが、今後の対応は

### 3 市道・農道・市河川の除草作業について

市長  
副市長  
関係課長

(1) 高齢化の進展により自助・共助が機能しない現状では、公助での事業実施が必要であると考えが見解は

(2) 重機購入・リースの考えはないのか

### 4 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）について

市長  
副市長  
関係課長

(1) ウイルス性感染症についての広報及び予防法についての今後の対応は

5 南の拠点整備事業について

市 長

副 市 長

- (1) 垂水市整備の駐車場エリア内に、未買収の土地が存在している。今後の交渉についての考えは

関 係 課 長

## 8 堀添 國尚 議員

一問一答方式

### 1 各施設の利便性の向上等について

市 長

副 市 長

(1) 国道から運動公園の進入路を進入しやすくするための改善策は。(先の議会でも質問したが、その後の対応は)

関 係 課 長

(2) 垂水中央バス停の渋滞解消の取組は

### 2 大隅ナンバー実現の実施について

市 長

副 市 長

(1) ご当地ナンバー（大隅ナンバー）設置状況と進み具合は

関 係 課 長

### 3 市内の美化について

市 長

副 市 長

(1) 商店街の国道周辺の美化については、概ね整備されていると思うが、県道、特に新港周辺やロータリー周辺の美化に取り組む必要があると思うが

関 係 課 長

(3) 幹部派出所前の信号機角の廃屋、藪は市街地入口で見苦しく改善すべきと思うが

## 9 村山 芳秀 議員

一問一答方式

- 1 新たな社人研の将来人口予測（2018年3月）に基づく自治体経営の在り方を問う  
将来人口については、これまでの社人研予測や独自の垂水市人口ビジョンに基づく数値が使われてきたが、現実とそぐわない計画づくりもみられる。今後の自治体経営の在り方を問う
- 市長  
副市長  
関係課長
- (1) 将来予測に基づく市財政見通しと公共施設等総合管理計画の見直しについて
- (ア) 超長期の財政シュミレーションに取り組むべきではないか
- (イ) 今後10年間の主な建て替え及び事業は
- (ウ) 現庁舎建設計画が及ぼす影響は
- (2) 新庁舎建設基本整備計画の見直しについて
- (ア) 公共施設管理計画は社人研予測、庁舎建設計画は垂水市人口ビジョンで積算根拠としている。見直しが必要。その見直しは
- (3) スタートした各種計画への影響、現況について
- (ア) 新総合計画の独自推計パターンの根拠は
- (イ) 地域包括ケアセンターが開設されて1年。ケアシステムの構築には様々な課題が見えてきていると思うが、現況と今後の方向性について
- (4) 公共交通再編への取組について
- (ア) 5月に視察した兵庫県篠山市は見直しに3年を要した。事前予約型乗り合いタクシー導入から9年。路線バス状況、また、地域を巻き込んだ施策など見直しが必要ではないか

## 10 北方 貞明 議員

一問一答方式

### 1 海岸の流木について

市 長

副 市 長

- (1) 市内の海岸には、まだ流木が残っているが今後の対策は

関 係 課 長

### 2 土地開発公社について

市 長

副 市 長

- (1) 共同店舗、訴訟問題について

関 係 課 長

### 3 公共施設について

市 長

副 市 長

- (1) 公共建造物の解体等や普通財産になった旧中学校等の今後の対策について、財政課として認識している利用できない負の財産は

関 係 課 長

### 4 新庁舎建設について

市 長

副 市 長

- (1) パブリックコメント、住民説明会についての感想は

関 係 課 長

- (2) 新庁舎職員250人の根拠の内訳は

11 篠原 静則 議員

一問一答方式

1 農政について

市長

副市長

関係課長

(1) 財産の誤った表示登記について

(2) 農地中間管理事業について

(3) 職員（課長）の人事について

2 土木行政について

市長

副市長

関係課長

(1) 建設業者の育成について

(2) きれいな街づくりについて

## 12 持留 良一 議員

一問一答方式

### 1 新庁舎建設について

～安心・安全な庁舎、さらに多額の費用を要することや市民に身近な施設であることから、市民の理解を得ることが不可欠で、このことは何よりも前提の問題である。

市長  
副市長  
関係課長

(1) 説明会を終えての課題・問題の認識とそれへの今後の対応策についての見解は（基本構想・基本計画の新庁舎建設の基本方針に照らして）。資料の提出を求む

ア 市民が求める安心・安全な庁舎との乖離はないか  
予定地の問題と防災拠点（災害時の防災拠点にふさわしい防災機能を備えた安全性・耐震性の高い庁舎）としての機能役割を果たせるのか（地震・台風・高潮・季節風・噴火降灰等による影響と機能役割の関係）。科学的検証と市民の理解が得られる（説得力）説明だったのか

イ 概算事業費とその検証は  
～事業費を抑える施設整備の考え方・方針は（求められているコンパクトで経済性が高い庁舎）

(ア) 今後、予想される建設費・資材高騰への対処方法

(イ) 求められる耐震性能と構造（防災拠点であれば耐震・性能はSグレードで重要度係数1.5）も含まれて積算されているのか

(ウ) 解体費用など必要な事業費が含まれているのか。単価の客観性は（類似都市との比較）

(エ) 提出資料の検証はどのようになされたのか

(オ) 規模設定での地方債基準に防災機能の加味は

ウ 決定方法と市民意思の反映  
開かれた庁舎を整備するためには、事業への市民参画を今からでも求める必要がある。多額の費用を要することや市民に身近な施設であることから、市民の理解を得ることが不可欠で前提である

エ 公共事業の効率性及び実施過程の透明性をどのように確保（例-公共事業評価制度等の必要性）していくのか

(ア) 設計者の選定、デメリットとして判定基準が難しいと指摘されている。透明性・公平性・客観性と同時に専門性も必要と考えるが、どうして確保していくのか

## 2 子育て支援への取組について

市 長  
副 市 長  
関 係 課 長

(1) 国民健康保険の子ども均等割減免で子育て支援の拡充を

ア サラリーマンなどが加入する被用者保険は、子どもの人数が増えても保険料は変わらないが、国保は、世帯内の加入者数に応じて賦課される均等割があるため、子どもの人数に応じた国保税を負担する（子育て支援に逆行する）。子育て世帯の経済的な負担の軽減に取り組むことが、市長が掲げる「子育て支援の充実」からも検討が必要ではないか

イ 人口が増加することで地方交付税はどうなる（多子世帯による市財政への影響～財源）

ウ 全国市長会は、2016年に国への緊急要請の中で、この問題を要望しているが、内容と市長の見解は



(2) 多子世帯への子育て支援策の新たな取組へ

ア 宍粟市（しろうし）は、定住・移住を支える支援策として41のプログラムがある。住まい等への支援策は本市も劣らない内容であった。しかし、子育て支援については、特に第3子以降への取組の違いがあり充実していた。多子世帯は、自治体の歳入にも大きく貢献していることで、そこへの支援の充実で安心して経済的にも子育てができるというものである。本市も保育料など一定の支援はあるが、本格的に多子世帯への支援の充実が求められていると考えるが、見解と方向性について

3 主要種子法廃止に伴う問題と対策について（在来種、食の安全を守って）

市 長  
副 市 長  
関 係 課 長

(1) 廃止に伴う課題は。稲作農家への影響は。将来的には

(2) 県の種子関連事業への取組は維持する方向か（優良種子の生産と供給体制の維持～農業試験場や奨励品種制度の維持、種取農家の保護等が必要）。国は確実に支援を継続する方向か。今後、市に求められていることは何か

4 安心・安全な交通対策について

市 長  
副 市 長  
関 係 課 長

(1) 道路区画線（路面標示）の道路管理者（管理区分）は

(2) 路面標示の点検や対策は。「問題箇所」の把握は

(3) 錦江町の垂水中央病院前等の要望書の経過と対策は